

前輪整列試験

1. 総則

前輪整列試験の実施にあたっては、本規定によるものとする。

2. 試験条件

- 2.1 試験自動車は空車状態とし、運転者1名が乗車する。
- 2.2 試験器材はサイドスリップテスターによる。

3. 試験方法

- 3.1 サイドスリップテスターのストッパーを解除し、指示装置の指示が0であることを確認する。
- 3.2 試験自動車をサイドスリップテスターに正対させ、かつ、舵は中正位置とする。
- 3.3 試験自動車を踏板に画かれた指示線上をできるかぎり一定速度で静かに前進させる。この間運舵してはならない。
- 3.4 かじ取車輪が踏板を通過し終る直前の指示装置の指示値を読みとりこれをかじ取車輪の横すべり量とする。なお横すべり量は、イン又はアウトの別を明らかにしておく。

4. 試験記録及び成績

試験記録及び成績は、附表の様式に記入する。

- 4.1 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。
- 4.2 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。

付表

前輪整列の試験記録及び成績

試験期日 年 月 日 試験場所 試験担当者

◎試験自動車

車名・型式(類別) 車台番号

サイドスリップテスター

横すべり量 (mm)	
------------	--

+: イン

-: アウト

備考
